

令和6年度使用小学校教科用図書の採択結果

行田市教育委員会

〈小学校〉

種目名	発行者	主な採択理由
国語	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> 各学校で、読む教材で学んだ文章構成や表現方法などの形式を使って書く活動が設定されている。 文字のフォントや行間も適切で読みやすい。児童にとって興味を抱きやすい説明文を扱ったり、実際に点字の読み取りを体験できるページを設けたりしていて、児童にとって学習しやすいよう工夫されている。
書写	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> 教材の文字が右ページに示され、半紙に対する文字の位置がイメージしやすい。高い教育的効果として、文字感覚を自然に育むことができる紙面がある。 具体的な学習の進め方を4つのステップで具体的な手順として示していて、主体的な学びにつながる工夫がある。また、色々な意見を聞くために話し合い活動を取り入れている。
社会	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 現代の諸課題に関わることができるよう、学習内容を生かして社会的事柄に参画したり、提案したりする「いかす」の場面が設定されている。 資料と本文が分けてまとめてあるので見やすい。稲荷山古墳から出土した鉄刀の説明から、大和朝廷の力が九州から関東にまで及んでいたことが児童にもよくわかる内容となっている。
地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> 世界の統計で多くの国が掲載されたり、日本の貿易についても詳しく掲載されたりし、日本と世界の比較がしやすいよう工夫されている。 「地図マスターへの道」というコーナーが随所に配置されており、学習を進めていく中で、児童の主体的に学ぶ力を育む工夫がある。
算数	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 児童が学びやすい工夫として、数直線がよく使われ、わかりやすく説明されている。また、問題やまとめなどの重要事項が枠で囲まれ、児童にも理解しやすい工夫がある。 考えを深めるため、「いかしてみよう」「おもしろもんだいにチャレンジ」で習ったことを生かした発展的問題がある。

理 科	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に配慮が必要な箇所について、赤で「キケン」のマークをつけて注意を促し、児童が安全に学習に取り組めるような配慮がある。 ・全体の構成が「問題」「実験」「まとめ」という学習過程になっていて、児童も教師にとっても見通しを持ちやすい構成になっている。
生 活	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年における学びで大切なことが、表紙の題である「どきどき わくわく」や保護者へのメッセージ「小さな気付きを大きな未来に」に込められている。 ・「ほんとうのおおきさいきものずかん」を活用して実物と照らした観察ができ、危険な生物に対する注意喚起による安全な学習へ配慮されている。
音 楽	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・歌いつごう日本の歌として、童謡、唱歌が取り上げられ、世代を超えて日本の音楽文化を共有することができるよう、配置に工夫がみられる。 ・児童の学ぶことがわかりやすいよう、「考える」「見つける」「歌う・演奏する」「つくる」などのマークが示されている。
図画工作	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や諸外国の多様な作品が掲載されており、児童がそれぞれの文化について意欲的に学ぶことができる工夫がある。 ・ページの下部に、「タブレット端末で見てみよう」「参考」「かたづけ」などのコーナーがあり、後片付けの仕方や、他教科等とのつながりについて示されている。
家 庭	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が見通しをもって課題解決学習に取り組む工夫として、「気づく、見つける」「わかる、できる」「生かす、深める」といった学習過程が示されている。 ・将来どのように学んだことを生かしていけば良いか見通しをもたせるため、キャリアインタビューコーナーが設けられている。
保 健	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・今の時代に必要な、不安や悩みがあるときの相談窓口の表が新設された。 ・「ステップ」で段階を踏みながら児童自ら課題を見つけて解決していく工夫や、「スキル」の項目が設けられ、児童がより実践的且つ生活に生かせる工夫がある。
英 語	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元で身に付けたい力が明確になっていて、ゴールまで言語活動を積み重ね、単元を通して資質・能力が向上できるよう構成されている。 ・「our world」で国際理解についての学習を深めるために、世界に生活や文化について示している。「World book」も親しみやすく言葉と触れ合う工夫がある。

道 徳	Gakken	<ul style="list-style-type: none">・児童の考えに広がりを与えたり、多様な価値観を受け止めさせたりするために、主題の提示をはじめに示さない工夫がある。・巻頭「つながる私 広がる私」、巻末の「つなげよう ひろげよう」は児童に自らの成長を感じさせるよう工夫されている。
-----	--------	---